

事務事業評価（主要事業レビュー）

款 01市場事業費用

項 01営業費用

目 01市場管理費

事務事業番号 01010110

事業名		H30年度 (決算額)	財 源 内 訳			
担当部・課			国道支出金	地方債	その他	一般財源
経営展望基礎資料作成事業		3,240 千円	千円	千円	千円	3,240 千円
産業経済部公設地方卸売市場						
根拠法令	農林水産省第10次「卸売市場整備基本方針」					
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金・助成金					
事業の目的・対象	第10次卸売市場整備基本方針により市場における経営展望の確立が示され、将来を見据えた経営戦略的な視点から将来方向とそのために必要な創意工夫ある取組を検討し、実行に移す体制構築が求められています。					
事業の必要性	経営展望における行動計画の策定のため、平成29年度に実施した水産棟及び青果棟建物劣化度調査や、SWOT分析、収支状況の推計などの結果を踏まえた基礎資料をまとめる必要があります。					
事業の内容	<p>①各施設の整備計画 水産棟及び青果棟の整備計画については、平成29年度実施した建物劣化度調査維持管理修繕方針及び長寿命化計画に準じて作成します。また、他の施設については、目視による現地調査、聞き取り調査により建物及び設備の修繕履歴、耐用年数などから整備計画を作成します。</p> <p>②取扱量の将来推計を行い、各部門ごとの資金計画の策定の基礎資料とします。</p>					
コスト		人件費				
		職員構成	概算人件費 (平均給与×従事職員数)		従事職員数	
事業費 (H30年度決算額)	3,240 千円	担当正規職員	699 千円		0.1 人	
人件費	699 千円	嘱託職員	千円		人	
総 計	3,939 千円	再任用 (フル)	千円		人	
		再任用 (ハーフ)	千円		人	
		任期付職員	千円		人	
		臨時職員	千円		人	
評価指標 (事業実績)	指標名		単位	H30年度	H29年度	H28年度
	経営展望基礎資料作成		冊	1		
自己評価	事業の有効性（効果の達成状況）		<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低			
	事業の効率性（費用対効果）		<input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低			
自己評価の理由	各施設の整備計画及び取扱量の将来推計により、資金計画、行動計画の策定の基礎資料として経営展望素案を作成することができました。しかし、昨年度実施した建物劣化度調査と重なる部分もあるため費用対効果は中としました。					
事業の課題、今後の方向性等	パブリックコメント等の諸手続を経て、経営展望成案として策定・公表し、行動計画に基づき具体的な施策を実施します。					
特記事項						

事務事業評価（主要事業レビュー）

款 01資本的支出

項 01建設改良費

目 01施設改築費外

事務事業番号 01010111

事業名		H30年度 (決算額)		財 源 内 訳					
担当部・課				国道支出金	地方債	その他	一般財源		
水産棟衛生管理事業		9,623 千円		千円	千円	千円	9,623 千円		
産業経済部公設地方卸売市場									
根拠法令									
実施方法		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金・助成金							
事業の目的・対象		産地市場としての水産棟における衛生管理の向上により、ブランド力の強化を図ることを目的としています。（北海道産地市場衛生管理マニュアルに基づく）							
事業の必要性		安全安心な生鮮食料品等の安定供給を図るため必要です。							
事業の内容		①水産棟活魚槽 平成29年度に引き続き、保管中の活度を高めるための活魚槽を設置します。 ②水産棟シートシャッター設置工事 平成28年度に引き続き、開口頻度の高い箇所にセンサー付のシートシャッターを設置します。							
コスト		人件費							
				職員構成		概算人件費 (平均給与×従事職員数)		従事職員数	
事業費 (H30年度決算額)		9,623 千円		担当正規職員		699 千円		0.1 人	
人件費		699 千円		嘱託職員		千円		人	
				再任用 (フル)		千円		人	
				再任用 (ハーフ)		千円		人	
総 計		10,322 千円		任期付職員		千円		人	
				臨時職員		千円		人	
評価指標 (事業実績)		指標名			単位	H30年度	H29年度	H28年度	
		水産棟活魚槽設置			槽	1	1		
		水産棟シートシャッター設置			箇所	1		2	
自己評価		事業の有効性（効果の達成状況）			<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低				
		事業の効率性（費用対効果）			<input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低				
自己評価の理由		水産棟活魚槽については、保管中の活度を高めて活魚の取引が増加する効果がありました。また、水産棟シートシャッターは効果的であります。開口部全てに設置するには高額であり、費用対効果は中としました。							
事業の課題、今後の方向性等		水産棟活魚槽については、現行の活魚の保管については概ね2槽体制対応可能であり、今後は新しい魚種など活用方法に工夫していきます。また、水産棟シートシャッターについては残りの開口部に、整備計画に基づき令和3年度よりで3カ年計画で設置していきます。							
特記事項									